



1・2年国語



3・4年国語



5・6年算数

新年度が始まって1か月が過ぎようとしています。15人の八代っ子は、「ステキなあいさつ」で登校し、落ち着いて学習に取り組んでいます。休み時間には学年関係なく元気に遊び、係や委員会、給食の準備や片付け、そうじなどの役割にも、がんばって取り組んでいます。（※写真は、国語と算数の複式授業の一コマです。よい姿勢でがんばっています。）

こうした日々の学校生活の中、友だちと過ごしている時の笑顔はキラキラ輝き、本当にステキなものです。1年生から6年生まで全校で活動することの多い八代小の自慢は、「子ども一人ひとりの笑顔」であり、「教え、教えられる姿」であり、「自立していこうとする姿」です。これらは、開校150年を迎える本校の「誇り」であり、教職員一同、これからも一番に大切にしていきたいと考えています。

「緑の少年隊」結隊式 ・ ギフチョウ放蝶式

4月11日(月)、八代幼稚園と合同で、「緑の少年隊」結隊式とギフチョウ放蝶式を行いました。お米づくり、ギフチョウやタガメの飼育、水辺の教室、野鳥観察会、ナベヅル観察や保護活動の取材を通した「ツル日記」など、八代小の特色ある自然体験活動は、年間を通した「緑の少年隊」活動の一環として取り組んでいるものです。



結隊式は、揃いのユニフォームも凛々しく、きちんとした姿勢で「緑の少年隊ちかいの言葉」を唱和する姿はとても頼もしいものでした。「緑の少年隊」活動をしている学校は、県内でも数校です。八代っ子には、豊かな自然環境がある八代に「緑の少年隊」があることに誇りをもち、活動してほしいと願っています。

そして、ギフチョウ放蝶式。「ちゃんと飛んでくれるかな。」放蝶前に、飼育ケースやケージの中のギフチョウを少し心配そうにのぞき込む子どもたちでしたが、ふたや扉を開くと、羽を広げて自然の中に飛び立っていました。すぐに羽ばたかない蝶もいましたが、優しく手に乗せてやると飛び立ち、子どもたちも安心したようでした。カンアオイの葉のウラには、産みつけられた小さな卵もありました。

今年も、八代っ子の自然体験活動、自然保護活動の一年がスタートしました。学校から、しっかりと情報発信してまいりますので、保護者、地域の皆様、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

